

法人名	社会福祉法人 恵春会	代表者	小林 佳之	法人・事業者の 特徴	あたたかく、やさしい介護。必要なときに、必要な介護。 みんなが集まる施設づくり。考えて行動できる職員を育てる を目標とし、 個人の思いに寄り添い、利用者さんと職員が和み、自然と笑顔になる環境を目指し介護に取り組んでいます。
事業所名	くまのしょう	管理者	井上 美保		

出席者	市町村職員	知見を有する者	地域住民・団体	利用者	利用者家族	包括センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
			3			1				4

項 目		前回の改善計画	改善に対する取組み	意見	今回の改善計画
A	事業所自己評価の確認	介護職員一人ひとりが意見を持ち、発言する場を作り、話し合う。 何をどうしたいか。どうすれば改善するのかと考え、具体策を考える。	ミーティングのみならず申し送りノートを活用。タイムリーな情報の共有と早期改善のための協議・行動		利用者様・家族との交流を深め 意向や 思いを肯定的に捉え把握する 職員間での 情報の共有・意見交換しっかりと行い 利用者様のニーズを見出し 必要な支援 や関わりについて事業所全体で取り組む
B	事業所の しつらえ・環境	面会制限を設定しない 害虫駆除対策をとる プランタに野菜を植える	5 類移行後は緩和も 毎月感染状況を把握 状況に応じて必要な 対応を継続		施設の内外の清掃を継続的に行う 花や池など地域の方々が あしを運んで 頂けるような環境づくり
C	事業所と地域のかかわり	障がい者施設や保育園と交流の場を持つ 地域の相談を受け、関係機関へ繋げる 他施設と事例検討会を開催する インフォーマルサービスの活用	保育園児と利用者の交流 地域の行事予定を聞き取り参加 ボランティア訪問 地域交流スペースの活用	地域とのかかわりで 非常に 助かっている	地域行事や活動を毎月確認し参加 地域の方が参加できる行事を計画し 施設にあしを運んで頂けるようにする

D	地域へ出向いて本人の暮らしを支える仕組み	友人知人からの情報収集を行う 地域行事に本人と一緒に参加する	自宅近隣や知人等より情報収集を行う ささえりあ・関係施設との連携を行う		本人・家族・近隣の方々や民生委員等 本人を取り巻く地域資源を再度調べ 施設として支援者の一人として 関わりを持つ
E	運営推進会議を活かした取組み	客観的意見を聞き、支援の優先順位をつける。推進委員に施設に行事に参加してもらう	地域の方の参加により 利用者様の情報の共有や客観的意見を頂くことで施設運営においても貴重な意見となる		会議の際 活動の報告だけでなく 施設から発信し 行事へ参加頂いたり 情報を受けて地域へ出で行く機会を増やす
F	事業所の防災 ・災害対策	地震・水害・台風・火災対策を事業継続計画に取り組み、備蓄品を整備する	BCP の研修を行い 災害等に対する備えを持つ 随時備蓄品について検討する		災害時等の個別の避難計画について調査を行い 必要時 場所の提供を行う

